

令和7年 第11回小松市教育委員会定例会会議録

1 日 時 令和7年11月20日(木)

開会 10時30分

閉会 11時35分

2 場 所 小松市役所6階 教育長室

3 出席委員

教育長 山本 民夫

教育長職務代理者 中惣 恭子

教育委員 村井 啓介

教育委員 浅蔵 一華

教育委員 表 幹也

4 事務局出席者

事務局長 長谷川 巖

教育庶務課長 中川 久美子

学校教育課長 新名 孝

教育研究センター所長 中田 一宏

生涯学習課長 中屋 清志

図書館長及び南部図書館長 田中 明子

ひととものづくり科学館副館長 多井 伸明

市立高校事務長 村田 篤哉

5 書記

教育庶務課参事 湊 幸子

6 傍聴人数 0人

7 付議案件

(1) 議案

議案第26号 令和7年度小松市議会12月定例会提出予定案件に対する教育委員会の意見について(学校教育課・ひととものづくり科学館)

議案第27号 ひととものづくり科学館条例の一部を改正する条例について(ひととものづくり科学館)

議案第28号 令和7年度小松市社会教育賞について(生涯学習課)

議案第29号 石川県立あすなろ中学校に通学する生徒であって本市に住所を有するものに対

する就学援助費の支給に関する要綱の制定について（生涯学習課）

（２）報告事項

- 1 令和７年度勝木賞について（学校教育課）

（３）その他報告事項

- 1 寄附受納について（学校教育課）
- 2 令和８年小松市成人式～二十歳のつどい～について（生涯学習課）
- 3 第２７回日本こども歌舞伎まつり in 小松 子供歌舞伎「勸進帳」実施計画について（生涯学習課）
- 4 寄附受納について（生涯学習課）
- 5 助成金の受納について（ひととものづくり科学館）
- 6 芸術コース体験入学アンケート結果について（市立高等学校）
- 7 芸術コース「ミューズコンサート」「卒業制作展」について（市立高等学校）

（４）協議事項

- 1 学校配置最適化基本方針について①（学校最適化検討チーム）

８ 議 事 以下のとおり

山本教育長

只今から、令和７年第１１回小松市教育委員会会議を開会いたします。

本日の議事は、議案が４件、報告事項が１件、その他報告事項が７件、協議事項が１件です。

本日の会議録の署名委員は小松市教育委員会会議規則１８条第２項によりまして村井委員を指名いたします。

議事に入りますが、議案第２６号から２８号は議会に関する案件であるため非公開、また、協議事項につきましても非公開とすることをお諮りしたいと思います。委員の皆さんいかがでしょうか。

各委員

<異議なし>

山本教育長

それでは、出席委員全員の賛成をいただきましたので、本日の議事のうち、議案第２６号から２８号及び協議事項は非公開といたします。

本日は、傍聴を希望する方はいらっしゃいますか。

書記

おりません。

山本教育長

それでは、議案の審議に入ります。議案第２９号石川県立あすなろ中学校に通学する生徒であって本市に住所を有するものに対する就学援助費の支給に関する要綱の制定について生涯学習課お願いします。

中屋生涯学習課長 生涯学習課です。生涯学習課からは議案第 29 号の「石川県立あすなろ中学校に通学する生徒であって本市に住所を有するものに対する就学援助費の支給に関する要綱の制定について」です。石川県立あすなろ中学校は、石川県内に居住または勤務している方で、義務教育の年齢を超えた方のうち、様々な理由で小学校や中学校を卒業できなかった方、不登校や病気、その他の理由により十分に学べないまま中学校を卒業した方、日本の義務教育を受けることを希望する外国籍の方、を対象に令和 7 年 4 月に開校した夜間中学校です。今回の要綱は、石川県立あすなろ中学校に在籍する生徒のうち、経済的理由のため就学困難な生徒に対して必要な援助を行い、教育の機会を確保することを目的に制定するものになります。援助の内容や支給に関しては、小松市立小中学校・義務教育学校に在学する児童、生徒を対象とする就学援助費に準じています。生活保護法第 6 条第 2 項に該当する要保護者、生活保護法に基づく保護の停止・廃止者、地方税法第 295 条第 1 項の規定に基づく市町村民税非課税者、市町村民税、固定資産税の減免者などを対象に、学用品費、郊外活動費、日本スポーツ振興センター共済掛金などを支援するものです。施行は、公布の日から、適用は令和 7 年 4 月 1 日からの適用となります。

山本教育長 それでは議案第 29 号について質問等ありませんでしょうか。

<質疑なし>

山本教育長 今年の 4 月に開校ということで、私も入学式に参加してきました。20 数人ですかね。年齢層も幅広い方が入学されております。その時点では、小松市在住の方は誰もいなかったということでした。
それでは議案第 29 号は承認でよろしいでしょうか。

各委員 < 承 認 >

山本教育長 それでは続きまして、報告事項に入りたいと思います。学校教育課お願いします。

新名学校教育課長 令和 7 年度勝木賞についてお願いします。人文及び自然科学に対する学習意欲が旺盛で成績が特に優秀な生徒に贈る賞になります。小松市立の中学 3 年生、義務教育学校 9 年生が対象となります。選考委員会の審議を経て、教育委員会が市長と協議して決定します。選考委員についてはご覧の 5 人の方に依頼しております。今後、校長会で推薦を依頼しまして、令和 8 年 1 月 13 日に選考委員会、2 月 19 日に授与式という予定で進めていきます。以上です。

山本教育長 ただいまの報告について質問等ありませんでしょうか。

＜質疑なし＞

山本教育長 それでは続きまして、その他報告事項に入りたいと思います。学校教育課お願いします。

新名学校教育課長 寄附受納についてです。符津小学校創立 150 周年に際し、寄附の申し出がありました。匿名の方からです。10 月 30 日に申し出がありました。内容は現金 100 万円で、寄附者本人の意向により感謝状の贈呈は行わないということになっております。もう 1 件ありまして、教育の充実のためにということで、大間君江様から寄附の申し出がありました。11 月 5 日に申し出がありまして、内容は現金 106 万円、11 月 28 日に市長室にて感謝状を贈呈する予定です。以上です。

山本教育長 ただいまの報告について質問等ありませんでしょうか。

＜質疑なし＞

山本教育長 続きまして、生涯学習課お願いします。

中屋生涯学習課長 生涯学習課からは 3 件です。まず最初に「令和 8 年小松市成人式～二十歳のつどい～について」です。令和 8 年小松市成人式～二十歳のつどいは令和 8 年 1 月 11 日(日)11 時から末広体育館（義経アリーナ）で開催します。対象者は平成 17 年 4 月 2 日から平成 18 年 4 月 1 日に生まれた方、約 1,000 人になります。教育委員の皆様にもご参列いただきたいと思います。ご案内をお手元に配布しておりますので、ご確認のほどよろしくお願いいたします。なお、出席の確認票を同封しております。回答期限は 12 月 10 日と設定しておりますが、12 月 16 日の教育委員会会議までにご回答いただければ問題ございませんのでよろしくお願いいたします。

続きまして、「第 27 回日本こども歌舞伎まつり in 小松 子供歌舞伎「勸進帳」実施計画について」です。令和 8 年 5 月 5 日、6 日に開催予定の「第 27 回日本こども歌舞伎まつり in 小松」に向けた募集、準備を開始しています。市内に通学またはこまつ歌舞伎未来塾に在籍する小学 4～6 年生を対象に 10 月 23 日から 11 月 14 日にかけて役者等の募集を行い、18 人の応募がありました。今後ですが、11 月 29 日に役者の選考会を行い配役決定、12 月中旬を目途に稽古の開始、来年 1 月に団結式を予定しています。なお、日本こども歌舞伎まつり in 小松は令和 8 年度の第 27 回をもって大千穂楽となる予定です。

続きまして、「寄附受納について」です。会社の創立 100 周年を記念して株式会社伊藤電機様から小松市の子どもたちの健全育成のためにと空とこども絵本館に絵本・児童書 159 冊、30 万円相当の寄附申出がありました。10 月 30 日に空とこども絵本館 1 階イベントラウンジにて寄附受納、教育長から感謝状を贈呈致しました。以上です。

山本教育長 ただいまの報告 3 件について質問等ありませんでしょうか。

中惣委員 大千穂楽について、もう一度ご説明いただけますでしょうか。

中屋生涯学習課長 来年開催の第 27 回日本こども歌舞伎まつり in 小松が最終回となりますので、募集をかけて歌舞伎を上映するというのは、今回で最後になります。

中惣委員 分かりました。ありがとうございます。

山本教育長 マスコミとかでもいろいろ出ているんですけども、小松市が運営するまつりとしての上演が次回で終わるということであり、その後はまたそれぞれの場所で、いろんなところで活動していけばなというふうに思っております。それでは続きまして、ひととものづくり科学館お願いします。

ひととものづくり科学館多井副館長

サイエンスヒルズこまつひととものづくり科学館です。助成金を受納いたしましたのでよろしくお願いします。ハウメット・エアロスペース財団、これアメリカにある財団なんですけれども、STEM教育充実のために、12,000 米ドルの助成金をいただきました。令和 5 年に続いて 2 回目となります。能美市にハウメットという会社があるんですけれども、そこの方からの推薦によっていただくことができました。当館ではこの助成金を活用して、中学生を対象としたプログラミング言語教室を開催し、未来を担う子供たちが、プログラミングスキルを習得し、論理的思考力を身につけることを目指します。そういう形で使っていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

山本教育長 ただいまの報告について質問等ありませんでしょうか。

<質疑なし>

山本教育長 続きまして、市立高等学校お願いします。

村田市立高校事務長 小松市立高校です。よろしくお願いします。芸術コース体験入学アンケートの結果についてご報告いたします。実施日時は、10 月 26 日日曜日 9 時から、

内容は音楽・美術専攻によるコース紹介・実技指導・ミニコンサートということになっております。コース紹介では、実際の音楽美術の授業内容や時間数それから卒業後の進路状況、芸術コースの取り組みや行事、部活動、あと芸術コースで必要な年間の教材費ですとか実習費などの説明をした他、美術ではデッサンの実技指導、音楽では参加した生徒の専攻する楽器の実技指導を行いました。保護者の方も40人ほど参加をいただきました。アンケート結果についてですが、まず音楽については、参加生徒30人で、地域はご覧の通りとなっております。昨年より1人少ない人数となっております。地域の傾向としては昨年より小松市金沢市からの生徒が若干増えまして、能美市からの参加者が減ったという状況です。アンケート項目の1番の体験入学の情報源について、昨年度とほぼ同様の結果となっているんですけども、その他のところで芸術コースや吹奏楽部、合唱部のインスタグラムを見てという回答が今回ありました。今回の体験入学の資料でも、インスタグラム、それからフェイスブック、QRコードをつけて、フォローなどを呼びかけさせていただきました。以下2番から4番の項目についても昨年度とほぼ同様の傾向となっております。主な感想自由記述欄についてもご覧の通りです。早く芸術コースで学びたいという声もありました。続いて美術ですけども、参加生徒数は25人でした。地域はご覧の通りです。こちらは昨年より3人多い人数となっております。地域の傾向としては、昨年より小松市と能美市からの参加が増えました。アンケート項目1番の体験入学の情報源については、ほぼ昨年と同様ですけども、中学校の掲示物でしたという生徒の割合は、昨年と比べて若干増えております。今年から美術の先生が今年初めてその体験入学のポスターを作成して配布したことの影響、効果が多少あったのかなというふうに考えております。項目の2番目では昨年度と比べて、先生や家族の勧めという割合が増えておりました。その他は昨年度と同様の傾向となっております。アンケート結果は以上となります。

続きまして芸術コースのミュージズコンサートと卒業制作展についてご報告いたします。毎年行っております、本校芸術コースの音楽美術専攻それぞれの生徒の3年間の成果発表を行います。それぞれご覧の日時、内容で実施いたします。また改めて、ご案内状をお送りさせていただきますので、ぜひ足を運びいただければというふうに思います。市立高校からは以上です。

山本教育長

ただいまの報告について質問等ありませんでしょうか。
また時間ありましたら、ぜひ見に行ってくださいと思います。

<質疑なし>

山本教育長

それでは委員の皆様方からご意見、提言等ありましたら、お願いします。

<意見・提言なし>

山本教育長

それではこれより非公開とし、議案の審議に入ります。議案第 26 号令和 7 年度小松市議会 12 月定例会提出予定案件に対する教育委員会の意見についてお願いします。

<非公開>

山本教育長

それでは次に議案第 27 号ひととものづくり科学館条例の一部を改正する条例についてひととものづくり科学館をお願いします。

<非公開>

山本教育長

それでは次に議案第 28 号令和 7 年度小松市社会教育賞について生涯学習課をお願いします。

<非公開>

山本教育長

それでは次に協議事項について学校最適化検討チームをお願いします。

<非公開>

山本教育長

本日の案件は以上です。これで、本日の教育委員会定例会を閉会いたします。ありがとうございました。